【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年3月13日(2024.3.13)

【公開番号】特開2023-161465(P2023-161465A)
【公開日】令和5年11月7日(2023.11.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-209
【出願番号】特願2022-71882(P2022-71882)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１０Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月5日(2024.3.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
外枠と、前記外枠に開閉可能に設けられた本体枠と、前記本体枠に着脱可能に設けられた遊技盤と、を備える遊技機であって、
前記遊技盤は、前面に遊技球が流下可能な遊技領域が形成される板状のパネル板と、
前記パネル板の前面に組付けられ、前記遊技領域の外側に位置するように設けられる外側部材と、を備え、
前記外側部材は、前記パネル板の前面側に組付けられた状態で当該外側部材の裏側に、作業者が接触可能な特定部を有しており、
前記特定部は、前記遊技盤を正面視したときに、前記外側部材の外縁方向から接触可能とされ、
さらに前記特定部は、前記遊技盤を正面視したとき、少なくとも一部が前記パネル板の角部に位置する前記外側部材に設けられている
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
従来より、遊技機としてのパチンコ機は、枠体と、枠体に対して着脱可能な遊技盤とを備えており、遊技盤は、遊技球が流下可能な遊技領域が前面側に区画された板状のパネル板と、パネル板の前面に取り付けられる取付部材として、遊技領域の外側に位置するように設けられる外側部材、例えば、遊技領域の外周を区画する複数の区画部材とを有している（例えば、特許文献１参照）。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】

【０００４】
しかしながら、上記した遊技機では、例えば、区画部材を遊技板に取り付ける取付作業において、区画部材の損傷を抑制するとの観点から、作業者が区画部材を容易に把持することができず、作業台や収納箱等の保管場所に載置された区画部材を作業者が持ち上げて、区画部材を遊技板の前面に位置決めすることが困難であり、改善の余地がある。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
上記の目的を達成するため本発明は、
外枠と、前記外枠に開閉可能に設けられた本体枠と、前記本体枠に着脱可能に設けられた遊技盤と、を備える遊技機であって、
前記遊技盤は、前面に遊技球が流下可能な遊技領域が形成される板状のパネル板と、
前記パネル板の前面に組付けられ、前記遊技領域の外側に位置するように設けられる外側部材と、を備え、
前記外側部材は、前記パネル板の前面側に組付けられた状態で当該外側部材の裏側に、作業者が接触可能な特定部を有しており、
前記特定部は、前記遊技盤を正面視したときに、前記外側部材の外縁方向から接触可能とされ、
さらに前記特定部は、前記遊技盤を正面視したとき、少なくとも一部が前記パネル板の角部に位置する前記外側部材に設けられている
ことを特徴とする。（例えば、段落３５６５～段落３５７９や、図３１０等を参照）
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】削除
【補正の内容】